

# やまびこ夜景コンサート

～ Summer JAZZ Night ～



Guitar 岡 只良



Piano 宮沢 克郎



Special Guest YOKO



Bass 向山 博志



Drums 松本 英一郎

演奏予定曲

**Summertime , Star Dust , Autumn Leaves**

(曲目は予告なく変更になる場合がございますのであらかじめご了承ください)

2024年 **8月31日(土)** 開場 午後6時 開演 午後6時30分

会場 やまびこ公園「レストラン」 \*当日は係員が会場近くの駐車場まで誘導します

入場料 大人 2,500 円 高校生以下 2,000 円 \*ティーサービス付

# Artist

## Piano 宮澤 克郎(みやざわ かつろう)

ピアニスト、作曲家。

長野県出身。3歳よりヴァイオリン、7歳よりピアノを学ぶ。

松本県ヶ丘高校、信州大学教育学部卒業後渡米し、NYにて演奏活動を行う。

帰国後は東京都内を中心に活動を開始し、国内外のミュージシャンとの共演を重ねる。

同時期【Suncopation Music Office】を立ち上げ、自身の楽曲提供や演奏者の派遣及びイベントプロデュース、ミュージックスクール経営等幅広い活動を続け、2023年頃より故郷長野県内での音楽活動にも力を入れている。

ジャズ、ボサノヴァ、ポピュラー、映画音楽等の膨大なレパートリーに加え、繊細なタッチで紡ぎ出す独自の世界観を持ったオリジナル曲は聴く者の心を柔らかく包み込む。

## Guitar 岡 只良(おか ただよし)

長野県上伊那郡箕輪町出身。

15才でギターを始める。高校卒業後 AN ミュージックスクールでジャズを本格的に学ぶ。

鈴木康允(ポン鈴木)、小島利勝、永井充男に師事。卒業後、布川俊樹に師事。

その後、アメリカに渡米。ギタリスト Sid Jacobs、Phil Upchurch に個人レッスンを受ける。

帰国後、関東、東海を中心に演奏活動を行っている。

2014年、長野県下伊那郡阿智村を舞台とした CD『天空の楽園』を監修。

2022年 森田修史と DUO アルバム『LIVE AT ARTHOUSE』

## Drums 松本 英一郎(まつもと えいいちろう)

1974年東京都生まれ、埼玉県育ち。

幼少期からピアノに親しみ、R&B やソウル、ジャズを聴き好んだ。

高校時代にバンドで打楽器を始め、大学時代にドラムスを岩井禎彦氏・大坂昌彦氏に師事、音楽活動に本格的に没入、東京近郊で活動を展開。

確かなテクニックとジャンルを問わない幅広い対応力で、周囲や聴衆から好評を博す。

震災を機に 2012年に長野県御代田町に移住、現在は関東甲信越で広く演奏活動を行なっている。

## Bass 向山 博志(むかいやま ひろし)

前歴が地方公務員という異色のベーシスト

子どもの頃4年間バイオリンを学ぶ。高校時代、友人からギターを譲り受け、楽器演奏の楽しさを知る。大学時代、ジャズ・オーケストラでコントラバスを始め、一時期、東京の IIDA ジャズスタジオにて、故飯田龍夫氏に師事した後、篠宏昌氏に師事。地方公務員生活を経て、現在は、県内を中心に数々のセッションに参加。レイ・ブラウンやその系列のベーシストを敬愛し、目指している。岡谷市在住。

## Vocal YOKO

長野県生まれ。

ジャズ ヴォーカルを故・峰純子氏に師事。

落ち着いた声とアダルトな雰囲気、そしてシンプルな強さが魅力である。

ジャズ好きな両親の影響は大きく、幼い頃からジャズはいつも身近な存在という環境の中で育ち、更にヨーロッパ留学中にいち早くヨーロッパジャズに接し心を大きく動かされる。その後ジャズへの想いは消えず、後に峰純子門下生になり、本格的にジャズヴォーカリストとして活動を開始する。スタンダードからポピュラー・ボサノヴァまで幅広いレパートリーをこなし、特にバラードでは原曲の詩とメロディーを大切に歌唱法はジャズ通の支持を得ている。

現在、東京他各地のホテル・ジャズクラブ・ライブハウス等、さまざまなイベントに出演し、ファッショナブルで大人の魅力漂うヴォーカリストとして人気が高く、今後の活躍が更に期待されている。彼女の初の CD アルバム「Welcome To My Space」はジャズ専門誌や FM 局のジャズ番組でも特集してもらするなど大好評を博した。

2014年には「Welcome To My Space II」をリリース。前作を更にしのぐ高評価を得る。

第 25 回日本ジャズヴォーカル大賞新人賞を受賞。第 3 回 澤村美司子音楽賞最優秀歌唱賞を受賞。